

社会の変容 (19世紀)

[ 月 日 ]

1 在郷商人 (在方商人)の登場 ← 在郷町(在方町)の成立

地主などが商人に成長、都市の大商人と対立 農村内で都市化の進行

問屋制家内工業から 2 工場制手工業 (3 マニファクチュア)へ

… 在郷商人などが工場を設立、近在の貧農が労働者 分業体制

天保頃から 絹織物・綿織物 <例> <sup>ゆうきじま</sup>結城縞(下総) ※酒造では江戸前期から

※ 4 国訴 …広範囲(国・郡) 在郷商人や豪農の指導で農民が行動 特権商人・領主に合法的に対抗

<例> 1823. 摂津・河内で木綿・菜種の自由販売や干鰯の値下げを要求

※幕末には 5 世直し一揆が増加…小作・貧農中心に小作地・質地の返還、村役人の不正追及を要求

(政治的要求)

諸藩の天保改革 有能な下級武士の登用 専売制の活用 洋式軍備の導入

藩営マニファクチュアから洋式機械工場へ …→雄藩の登場

6 薩摩(鹿児島)藩：下級藩士 7 調所広郷 (笑左衛門)…島津重豪・斉興が登用 ※のち自殺

- ・負債整理…500万両→250年賦
- ・琉球との交易(清との密貿易)
- ・専売制の強化 <例>黒砂糖(奄美三島)、硫黄、ロウ、菜種など

→再建に成功 → 9 島津斉彬 (1851-)による洋式技術導入…集成館事業(製鉄・造船・紡績など)

10 長州(萩)藩：中級藩士 11 村田清風 …藩主 12 毛利敬親 (1836-)が登用 のち失脚

- ・負債整理…約8万貫(128万両)を37年賦
- ・下関に 13 越前方 …倉庫業・金融業
- ・専売制の緩和 <例>紙・ロウ ← 防長大一揆[1831]

→再建に成功 →洋式兵術の採用

14 肥前(佐賀)藩…藩主 15 鍋島直正 (1830-)主導 「経済大名」「算盤大名」の異名

- ・負債整理…8割は放棄・2割は50年賦
- ・均田制…土地を商人・地主から小作人へ配分
- ・専売制の強化…16 陶磁器(有田焼)、石炭、ロウ

→再建に成功 →洋式技術の導入 <例> 17 反射炉 (大砲製造のための溶鉱炉) …日本初

18 水戸藩…藩主 19 徳川斉昭 (1829-)が主導 専売(こんにやく・紙) 均田制

人材登用(藤田東湖ら) 水戸に弘道館(1841) 20 水戸学の発展→尊王攘夷へ

21 土佐(高知)藩…藩主山内豊熙(1827-)が主導 「おこぜ組」(改革派) 財政緊縮・専売制

ほかに、伊予宇和島藩[藩主 伊達宗城]・越前(福井)藩[藩主 22 松平慶永]など

【正誤問題に挑戦】<1991本試験、1992本試験より>

- (1) 幕府は、天保の改革の際に上知令を出し、江戸・大坂周辺の農民の土地を**取り上げようとした**。
- (2) 長州藩の村田清風は、藩財政の再建をはかる一方、農民の不満をやわらげるため専売制を改革した。

## 大御所時代と天保の改革

23 **家斉** 11代 1787～1837 財政の破綻・治安の悪化・商業の活性化・庶民文化の爛熟

☆24 **天保大飢饉**(1833～39)…東北中心の冷害  
洪水など 江戸に御救小屋

→郡内騒動(甲斐天保一揆)[1836]、  
三河加茂一揆[1836]など

25 **大塩** (平八郎)の乱[1837]

陽明学者 大坂町奉行所元与力

(私塾洗心洞) 町奉行や豪商に憤慨 大坂で武装蜂起→幕府に衝撃

26 **家 慶** 12代 1837～53 ※初期(-1841)は家斉が実権

27 **生田 万**の乱[1837]…越後柏崎で代官所襲撃 大塩門弟を自称(平田篤胤門下の国学者)  
モリソン号事件[1837]・蛮社の獄[1839] 三方領知替(川越藩・庄内藩・長岡藩)の撤回

<28 **天保** の改革[1841～43]> 老中29 **水野忠邦** ※家斉没後すぐ

A. 思想・文化の弾圧 ※南町奉行 鳥居忠耀(耀蔵「妖怪」)↔北町奉行遠山景元

① 風俗取締令(178回) <例>30 **為永春水(人情本)**の処分 31 **合巻**も弾圧 相撲絵・浮世絵も

② 芝居の弾圧…小屋の移転、七代目市川団十郎ら追放

B. 経済政策

③32 **株仲間の解散**[1841]…独占排除、仲間外の新興商人(=33 **在郷商人**)の取引を認める

物価抑制がねらい →経済の混乱→失敗(1851. **株仲間再興令**)

向後仲間株札は勿論、此外共都而問屋仲間並組合杯と唱候儀は相成らず候。

④34 **人返し令** (法)[1843]…江戸流入者の強制帰郷 →離村・出稼ぎ禁止 農村の復興

一、近年御府内え入込み、裏店等借請け居り候もの内には妻子等もこれなく、一期住み同様のものもこれ有るべし。左様の類は早々村方え呼戻し申すべき事

⑤35 **棄捐令**[1843]…旗本・御家人の救済 幕府分は半免、札差による貸付金は無利息年賦

⑥ **儉約令**…日常生活の細部に及ぶ <例>富くじ、質屋、祭礼、料理

その他 物価引き下げ令、御用金徴収、貨幣改鋳

C. 海防策・危機管理

⑦36 **天保の薪水給与令**[1842]…無二念打払令の撤回

⑧37 **印旛沼手賀沼干拓**…増収と江戸湾の防衛 農政家 二宮尊徳を起用

⑨38 **上知(知)令** [1843] …江戸・大坂周辺を直轄領に編入(交換)

→大名・旗本・農民などの反対→断念 →**忠邦失脚**(1843 ただし翌年一時復帰)

→老中 39 **阿部正弘** …40 **江川英竜**、ジョン万次郎らを登用 島津斉彬・徳川斉昭らと連携

……太郎左衛門 幕臣(伊豆**蕪山**の代官) **尚齒会**の一員

**高島秋帆**(砲術家)に師事 **蕪山**に43 **反射炉**建設